



講演する宗次徳二さん。名古屋市中区、宗次ホール。

ココイチ創業者

宗次徳二さん 岐阜

信金と「運命の出会い」

記念講演、成長の軌跡語る

岐阜信用金庫は10日、名古屋市内で、創立100周年を記念した講演とコンサートを開いた。講演では、カレーハウスC.O.壱番屋の創業から

の創業者宗次徳二さん(75)が「ぎふしん」さんに支えられて」と題して、創業からの道のりを語った。

壱番屋は国内外に140

0店舗超を展開する。宗次さんはカレー店の前身となる喫茶店を1974年に開店してから、2002年に経営から引退するまでの歩みや経営理念を説明。岐阜信用金庫との関係の始まりは、最初の喫茶店の開店資金に500万円の融資を受けた時だとし、「運命の出

会い」と表現した。

78年のカレーハウスC.O.壱番屋1号店(愛知県清須市)のオープン、79年に完成した事務所とセントラルキッチン併設した住居付き店舗、91年の新本社完成(同一宮市)まで、壱番屋の成長を順を追って説明し、「全部、ぎふしんさんのおかげ」と述べた。

コンサートではバイオリン奏者やチェロ奏者などの4人がクラシックを演奏した。